

社会学系コンソーシアム通信 第2号

2008年8月

社会学系コンソーシアム通信第二号をお届けいたします。近々行われる学会大会やその他イベントなど各学術団体の活動を広く他の学術団体と共有し、相互のコミュニケーションや交流を広げようとする企画の一環であります。今後も、年3回（1月、5月、8月）のペースで、本通信を配信して参る予定です。シンポジウム、学会大会、国際イベントなど、情報提供の場として、参加学協会の皆様に積極的にご利用いただければ幸いです。

1. 参加学協会イベント情報

★日本村落研究学会

1. 日本村落研究学会・関東地区研究会

- ・日時：8月29日（金）13：00～
- ・会場：大正大学西巣鴨キャンパス2号館8階会議室
- ・参加：自由（村研会員でなくても可）
- ・テーマ：「集落再生をめぐる論点と課題-第56回大会テーマセッションにむけて-」
- ・報告者：吉野英岐（岩手県立大）・秋津元輝（京都大）
- ・主旨：今年度の日本村落研究学会第56回大会のテーマセッション（共通課題「集落再生」）に関して、コーディネーターの立場からテーマに関連する研究業績と集落再生について論じる際の論点を整理。
- ・連絡先：関東地区研究委員・矢野晋吾（大正大学）
メールアドレス：s_yano@mail.tais.ac.jp
- ・大正大学キャンパスマップ：<http://www.tais.ac.jp/campusmap/index.html>

2. 日本村落研究学会第56回大会

- ・日時：10月31日～11月2日
- ・会場：佐渡島開発総合センター（新潟県）
- ・大会日程：10月31日（エクスカージョン）、

11月1日（自由報告・地域セッション「佐渡研究の現在」）、

11月2日（テーマセッション「集落再生をめぐる論点と課題」）

・参加：非会員の参加可（参加費・宿泊費等は会員と同じ。事前申込みをお願いします）

・問い合わせ先：

（大会事務局）新潟大学人文学部・佐藤康行、

電話・ファクシミリ：025-262-6571、Eメール：yasuyuki@human.niigata-u.ac.jp

（学会事務局）岩手県立大学総合政策学部・佐藤利明、

電話：019-694-2730、Eメール：toshiaki@iwate-pu.ac.jp

・詳細は日本村落研究学会のHPを参照（大会関連の記事は9月から掲載予定）。

<http://www.kyoto-gakujutsu.co.jp/gakkai/sonken/>

★日本解放社会学会

第24回日本解放社会学会大会

・日時：2008年9月6日～7日

・場所：中京大学名古屋キャンパス

・内容：テーマ部会「スティグマと（性的）健康 ～HIV／エイズに対する社会（科学）的アプローチ～」

自由報告部会

・学会大会・懇親会へは会員でなくても参加できます。

・大会参加費 会員（常勤職） ¥2,000

会員（非常勤職・大学院生等） ¥1,000

非会員 ¥2,000

・懇親会費 ¥5,000（大学院生・非常勤職 ¥3,000）

・問い合わせ先 [日本解放社会学会事務局 nakane@shudo-u.ac.jp](mailto:nakane@shudo-u.ac.jp)

・学会大会ウェブサイト <http://sociology.r1.shudo-u.ac.jp/liberty/taikai/taikai08.html>

★日本家族社会学会

日本家族社会学会大会

- ・日時：2008年9月6日（土）7日（日）
- ・場所：大正大学（東京都豊島区）
- ・内容：
 - 9月6日午前：自由報告「出生・次世代育成支援」「性役割」、テーマセッション「NFRJと国外データを使った国際比較研究への招待」、
 - 午後：自由報告「海外研究」「ライフコース」、テーマセッション「いま父親の役割を問う」
 - 9月7日午前：自由報告「家族規範」「再生産・世代間関係・家族変動」、国際セッション「東アジアの家族—East Asian Society Survey 2006を用いて—」、
 - 午後：シンポジウム「経済の階層化と近代家族の変容—子育ての二極化をめぐって—」
- ・詳細：http://www.wdc-jp.com/jsfs/regulation/taikai/2008_prg.pdf

★日本社会情報学会 (JASI&JSIS)

2008年日本社会情報学会 (JASI&JSIS) 合同研究大会

- ・日時 2008年9月12-14日
- ・場所 東京大学（本郷キャンパス）
- ・趣旨 「デジタル社会の課題に応える社会情報学」を基本テーマとして、JASIとJSISの合同研究大会を開催します。100件近い一般研究発表の他、基調講演「デジタル・アーカイブの意義と問題」、シンポジウム「リスク社会における社会情報学」、合同ワークショップなど、現代のアクチュアルな問題に切り込む多彩な企画を準備しています。
- ・他の学協会会員の参加方法
 - 参加費 一般 7,000円
 - 大学院生 2,500円
 - 学部学生 無料（冊子が必要な場合は2,500円）
- 懇親会 一般 5,000円

大学院生 3,000 円

学部学生 3,000 円

○申込方法

下記へ事前または当日申込

*郵便振替口座 日本社会情報学会全国大会事務局

(口座番号 00160-2-702417)

- ・問い合わせ先 jasi@jade.dti.ne.jp
- ・ウェブサイト <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jasi/index.html>

★日本マス・コミュニケーション学会

1. 2008 年度秋季大会

- ・日時 11 月 1 日 (土) 10 : 00～
- ・会場 明治大学駿河台キャンパス
- ・非会員の参加 可 (4,000 円)
- ・ウェブサイト <http://wwwsoc.nii.ac.jp/mscom/index.html>

大会プログラムなど詳細は 9 月中旬頃にアップされます。

2. 日本マス・コミュニケーション学会・韓国言論学会共催

日韓国際シンポジウム「国際理解とメディア・コミュニケーションの社会的責任」

- ・日時 9 月 20 日 (土)
- ・会場 同志社大学今出川校地新町キャンパス 臨光館 (りんこうかん)
- ・参加費 1,000 円 (資料代を含む) 3,000 円 (懇親会費を含む)
- ・ウェブサイト <http://wwwsoc.nii.ac.jp/mscom/index.html>

プログラムの詳細は 7 月末頃にアップの予定。

- ・問い合わせ先 (1, 2 とも)

日本マス・コミュニケーション学会 事務局 水、金曜日開局

東京都千代田区三崎町 2-3-1 日本大学法学部内 (〒101-8375)

TEL 03-5275-8594 FAX 03-5275-8617

Email mscom@law.nihon-u.ac.jp あるいは HAF00025@nifty.ne.jp (総務 鈴木雄雅)

★日本社会福祉学会

1. 日本社会福祉学会第56回全国大会

- ・日時：2008年10月11日(土) / 12日(日)
- ・場所：第1日目 倉敷市芸文館 (10:00～)
第2日目 岡山県立大学 (9:30～)
- ・大会テーマ：「ソーシャル・エクスクルージョンと社会福祉学」
「社会的排除と社会福祉学」を統一テーマにおき、社会的排除あるいは格差問題の現実とそれに対する政策等、社会福祉が抱える現代的課題に社会福祉学がどのような貢献をなしうるのか、その可能性を追求する。
- ・会員以外の方も参加できます。詳細は、ホームページをご覧ください。
- ・ホームページ：第56回全国大会 URL：<http://www.gakkai56.oka-pu.ac.jp>
- ・問い合わせ先：E-mail：gakkai56@oka-pu.ac.jp

2. 2008年第2回日本社会福祉学会フォーラム

- ・日時：2008年11月22日(土) 13:00～
- ・場所：金城学院大学
- ・テーマ：「地域移行支援の現状と課題」(仮題)
身体・精神・知的の三障害を横断的に取り上げ、地域移行支援の全体状況と背景にある共通課題や対象による違いを探ります。それを通じ、地域移行に関わる理念・政策・支援方法を巡る現状と課題を考えます。
- ・会員以外の方も参加できます。
- ・ホームページ：<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jssw/>
詳細は、9月上旬に「学会ホームページ」に掲載します。

★日本労働社会学会

2008年度日本労働社会学会第20回大会

- ・日時：2008年10月25日(土)・26日(日)
- ・会場：専修大学神田校舎
- ・内容：第20回という節目の大会における今回のシンポジウム「労働者像のこの10年」では、労働社会学の研究領域から4つの領域を選んで「研究動向の回顧と展望」を行うこととしました。4人のメイン報告者には、共通論点として「市場指向(経済指向)と社会指向の相克」という視点からのコメントを盛り込んでいただくことになっています。
- ・会員以外の方も参加いただけます(参加費が必要です)。

・プログラム

10月25日(土曜)午前10時～午後4時 自由論題報告

10月26日(日曜)午前9時30分～午後4時30分

第20回大会記念シンポジウム「労働者像のこの10年

— 市場指向と社会指向の相克のなかで —

自由論題報告題名、シンポジウム報告題名等は具体的になり次第、HPに詳しく掲示させていただきます (<http://www.jals.jp/>)。

★日本社会学会

第81回日本社会学会大会

- ・日時：2008年11月23日(日)、24日(月祝)
- ・場所：東北大学
- ・非会員の参加方法：当日の受付で大会参加費をお支払いください。
- ・趣旨：国内外の研究者に公開の場での研究発表と相互交流の機会を提供し、また、時宜に応じたテーマを設定したシンポジウムを開催することで、わが国における社会学の研究を奨め、その発展・普及と国際貢献をはかる。
- ・問合せ先：日本社会学会事務局 E-MAIL: jss@www.nii.ac.jp FAX: 03-5841-8932
- ・大会にかんする情報提供は日本社会学会ウェブサイト (<http://www.gakkai.ne.jp/jss/index.shtml>) にて行っております。

2. 新規参加学協会情報

日本村落研究学会が新たに社会学系コンソーシアムに加盟されましたので、ご紹介申し上げます。

学協会名： 日本村落研究学会	会員数： 449 名
代表者名： 鳥越皓之	コンソーシアム担当者名 (E-mail アドレス) : 佐藤利明 (toshiaki@iwate-pu.jp)
活動方針： 村落社会に関する各分野の研究者の交流をはかり、その成果を公表する場を用意するとともに、村落社会で生起する諸課題を解明し、村落社会研究の発展を期すことを目的とする（会則第二条）。	
活動内容： 1. 大会、研究会の開催。2. 研究成果の刊行。3. 関連する他の学会や機関との交流、4. その他、本会の目的を達成するのに必要な活動。（会則第三条） なお、2に関して『村落社会研究ジャーナル』（年2回）、『年報村落社会研究』（年1回）を発行するほかに、会員向けニュース「村研通信」（年4回）を編集、発行している。また、3としては本学会が日本における代表学会となっているアジア農村社会学会議（ARSA）、および国際農村社会学会議（IRSA）の開催の協力、会員への周知、代表の派遣なども行っている。	

3. コンソーシアム近況報告

1. コンソーシアム連合体規約、検討中

現在、参加学協会の皆さまのご協力の下、学術団体連合体として日本学術会議に正式登録するために、規約案の審議を行っています。審議を行うことについては、去る6月のキックオフ・シンポジウムの総会にて正式に決定されました。審議日程は以下の通りです。

- 1) 総会で当コンソーシアム事務局が第一次規約案を提示（6月7日）、
- 2) 第一次規約案について参加学協会が審議し意見を事務局に提示する（7月上旬）
- 3) 参加学協会から寄せられた意見をもとに、コンソーシアム事務局が第二次規約案を提示（8月初旬）
- 4) 8月18日までに第二次規約案について参加学協会が審議、意見を事務局に提示（8月中旬）
- 5) 正式な規約の成立（8月下旬）

正式な規約の成立を経て、学術団体連合体としての登録申請を行います。日本学術会議での審議が順調に進めば、2008年秋に、学術連合団体としての社会学系コンソーシアムが正式に成立する予定です。

2. 『学術の動向』に掲載決定！！

去る6月7日に開催された社会学系コンソーシアム・キックオフシンポジウムの講演が『学術の動向』に特集として掲載されることが決定されました（2008年11月号予定）。当日お越しになれなかった皆様にもシンポジウムで交わされた議論に触れていただく機会となります。ご期待下さい。

事務局・問い合わせ

社会学系コンソーシアム幹事

布施晶子（日本社会学会）

藤田弘夫（地域社会学会）

野宮大志郎（数理社会学会）

事務局（上智大学内）

片野洋平・二階堂晃祐・藤田泰昌

TEL : 03-3238-3567

E-mail : socconsortium@activemail.jp

Website : <http://www.socconso.com/>